



USB⇄USBデータリンクケーブル

SK-USNK

USER GUIDE

ユーザー ガイド

この度はUSBデータリンクケーブルSK-USNKをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。ご使用前に本書をよくお読みいただき、正しくお使い下さい。

■はじめに

USBデータリンクケーブルはUSBポート経由で2台のパソコンを接続し、簡単に高速にファイルを転送することができるUSB接続データ転送用ケーブルです。デスクトップパソコンとノートパソコン、ノートパソコンとノートパソコンなどデータの共有が頻繁に必要ながフロッピーディスクでは容量が足りないし、LANを接続するにはLANカードやケーブルも必要で設定も難しい。そんな時にこのUSBデータリンクケーブルが威力を発揮します。

USBのホットプラグ機能により完全なプラグアンドプレイを実現し、従来のシリアルポートやパラレルポートよりもはるかに高速な最大8MB/秒のデータ転送が可能です。

専用アプリケーションのインターフェイスはどなたでも簡単に操作でき、始めてでもすぐにお使い頂けます。

■パッケージ内容

USBデータリンクケーブルパッケージには下記の内容が含まれています。

* 製品は万全を規していますが万が一不足等があった場合、お手数ですが販売店又は弊社サポートセンターまでご連絡下さい。

- USBデータリンクケーブル ×1
- デバイスドライバ/アプリケーションフロッピーディスク ×1
- ユーザーガイド/保証書（本冊子）

■特徴

- USBサポートチップ(ASIC)を搭載。
- ホストツーホストでパソコンを直接接続することができます。
- 最大8MB/秒の高速データ転送が可能。
- USBデータリンクケーブルのみでデータ転送が可能。
- Windows98対応。
- 専用アプリケーションでファイルやフォルダをドラッグアンドドロップするだけの簡単な操作でファイル転送が可能。
- 接続先ファイルを開くことができるアプリケーションが自分のパソコンにインストールされていれば、ファイルをコピーしなくても直接開いて印刷することが可能。
- USB Ver.1.1サポート。

■動作環境

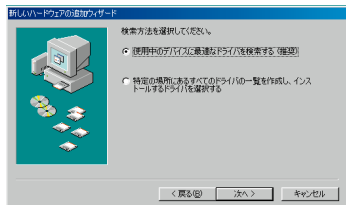
- Windows98 (Windows95はサポート外、WindowsNTは対応していません。)
- USBポートが使用できるDOS/Vパソコン及びNEC PC98NXシリーズ (NEC PC98XXシリーズには対応していません)
- フロッピーディスクドライブ (デバイスドライバ及びアプリケーションインストール時)

■USBデータリンクケーブルの接続とドライバインストール

- USBデータリンクケーブルをパソコン本体又はパソコン本体に接続されたUSBハブのコネクタに接続すると下の画面が表示されます。



画面の指示に従って「次へ」をクリックします。



上の画面で「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」にチェックして「次へ」をクリックします。



上の画面でA:(又はフロッピーディスクに指定されたドライブ)に製品付属のフロッピーディスクをセットします。「検索場所の指定」にチェックして”A:(又はフロッピーディスクに指定されたドライブ) ¥ win98”と入力して「次へ」をクリックします。



上の画面で”ドライバのある場所”が「A:(又はフロッピーディスクに指定されたドライブ) ¥ win98」と表示されているのを確認して「次へ」をクリックします。

ファイルのコピーが始まります。途中でWindowsのCD-ROMやUSBデータリンクケーブルのファイルが見つかりません等表示された場合、改めてWindowsのCD-ROM又は付属のフロッピーディスクを指定して下さい。



上の画面で「完了」をクリックします。以上でドライバのインストールは終了です。フロッピーディスクを抜き、画面の指示に従ってパソコンを再起動して下さい。

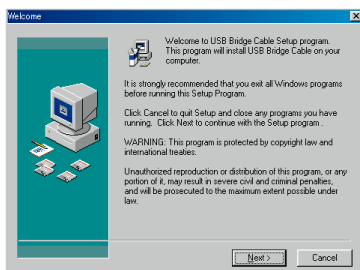
接続先のパソコンにも同様の手順でドライバをインストールして下さい。

■ファイル転送用アプリケーションのインストール

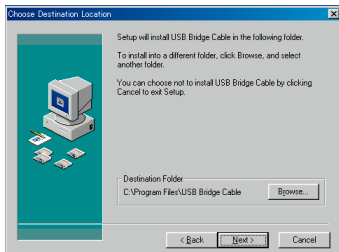
付属のフロッピーディスクをパソコンにセットします。A:(又はフロッピーディスクに指定されたドライブ)内の「Setup.exe」アイコンをダブルクリックします。



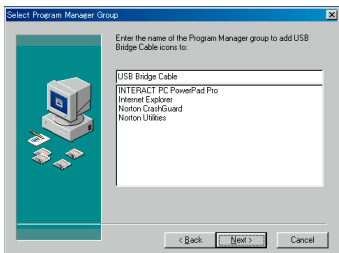
下の画面が表示されるので指示に従ってアプリケーションをインストールします。



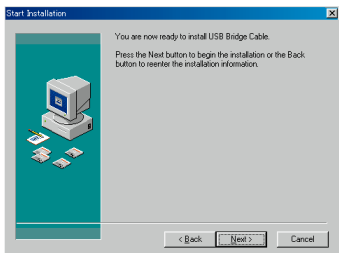
上の画面で「Next」をクリックします。



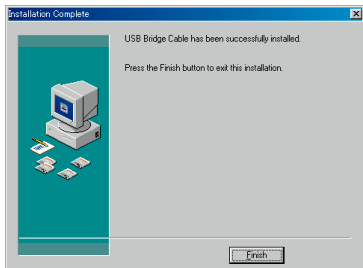
上の画面でアプリケーションをインストールするフォルダを指定します。デフォルトで良ければ「Next」を、変更する場合は「Browse」をクリックしてインストールするファイルを指定後「Next」をクリックします。



上画面でプログラムマネージャに登録される名前を変更することができます。変更する場合は半角英数で名前を入力します。(日本語は使用できません)デフォルトで良ければこのまま「Next」をクリックします。



上画面で「Next」をクリックするとファイルのコピーが始まります。



上の画面で「Finish」をクリックしてインストールは終了です。同様の手順で接続先のパソコンにもインストールして下さい。

■アプリケーションの操作

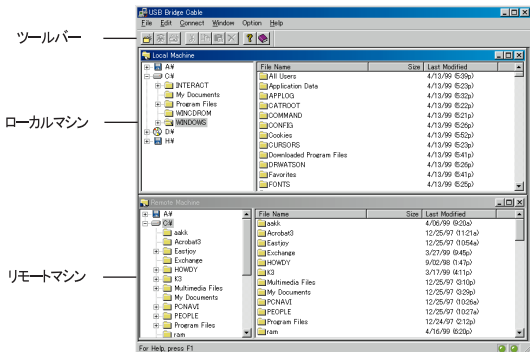
インストール終了後デスクトップに下のアイコンが作成されます。
このショートカットアイコンをダブルクリックするとアプリケーションが起動します。



アプリケーションが起動すると下のウィンドウが表示されます。「Local Machine」と表示されているウィンドウが現在操作しているパソコンで、「Remote Machine」と表示されているウィンドウが接続先のパソコンです。

＊注意＊

データ転送を行なう際は接続している両方のパソコンでアプリケーションを起動して下さい。接続先のパソコンでアプリケーションが起動していないと「Remote Machine」ウィンドウが表示されません。



接続状態インジケータ

■メニューバーの項目

●File

: New Folder...

新しいフォルダを作成する場合に使用します。

: View

接続先パソコンのファイルを開くことができます。

* ファイルを開くことができるアプリケーションがインストールされている必要があります。又、開いたファイルを編集することはできません。

: Print

選択したファイルを開かずに印刷することができます。

* ファイル形式により対応していない場合があります。この場合はViewで開いてから印刷します。

: Make Disk

インストールディスクを作成します。フォーマットされた空のフロッピーディスクが1枚必要です。

: Exit

アプリケーションを終了します。

●Edit

: Cut

選択されたファイルを切り取り、クリップボードに保存します。

: Copy

選択されたファイルをクリップボードにコピーします。

: Paste

クリップボードに保存されたファイルを貼り付けます。

: Delete

選択されたファイルを削除します。

●Connect

: Local

ローカルコンピュータのウィンドウを閉じた後、もう一度開くことができます。

: Remote

リモートコンピュータのウィンドウを閉じた後、もう一度開くことができます。

●Window

:Cascable

開いているウィンドウをカスケード状に表示します。

:Tile

開いているウィンドウをタイル状に表示します。

:1 Local Machine/2 Remote Machine

アクティブにするウィンドウを選択します。

●Option

:Refresh

ウィンドウの表示内容を最新の状態に更新します。

:Tool Bar

ツールバーを表示します。

:Settings...

「Allow system to suspend」にチェックされていないとパソコンはサスペンドモードに入ることができません。

●Help

:Help Topics

ヘルプファイルのトピックスが表示されます。(英語のみ)

:About

バージョン等アプリケーションに関する情報が表示されます。

■アプリケーションのアンインストール

Windowsタスクバー「スタート」→「プログラム」→「USB Bridge Cable」→「Un install」を選択するとアンインストールプログラムが起動します。画面の指示にしたがって「Next」、「Finish」をクリックします。